

【スライド1、2枚目】 開始～1分44秒

京都ロフト館長の青柳と申します。

株式会社ロフトが2021年から取り組んでおりますLOFT GREEN PROJECTについて御説明させていただきます。“雑貨の力で暮らしと地球を幸せに”というスローガンのもと、環境・社会・地球・人に配慮した商品展開に取り組み、様々な提案を行っております。環境配慮商品やリサイクル素材を使用した商品やフェアトレード商品の展開、地域支援など、様々なことに挑戦してまいります。

その活動の中で主な取り組みについて御紹介させていただきます。

【スライド3枚目】 1分45秒～6分16秒

今回「2R及び分別・リサイクル活動優良賞」にエントリーさせていただいた2R関連の取組について、8つの取組を実施しています。

まずは、マイバッグの持参の取組です。レジで配布するショッピングバッグについて、2020年の有料化にいち早く取り組みました。その際、ただ有料化するだけでなく、マイバッグ持参やショッピングバッグを使用せずに商品を持ち帰られるお客様に、ロフトのアプリのエコスコアをお渡しする取組です。エコスコアというのは、スコアがたまるとスタンプになり、スタンプを6個集めると10%割引のクーポンが配信され、お客様の特典になる施策となっております。これらのことは、店頭及びロフトアプリ内で告知しています。

店頭では、ロフトグリーンプロジェクトリサイクルプログラムの御案内POPや「環境への配慮」、「人・地域・社会への配慮」、「コスメ容器回収対象品」というロフトグリーンプロジェクトの3つのカテゴリーを御説明するPOPを掲示しております。現在、買い物袋はサイズにかかわらず1個33円で販売しております。2024年3月1日より全店でポリエチレン製の買い物袋を廃止し環境負荷低減につながる紙製に変更し、買物袋を辞退した購入者の割合は、洛北ロフトで99%、京都ロフトで87%となっております。結果的に買い物袋の製造・使用の削減につながっています。また、2024年10月にオープンした山科ロフトでも同様の取組を進めています。レジでの簡易包装のお声かけや、オリジナルエコバッグの販売により容器包装の削減に寄与しております。

また、一部化粧品ブランドの商品については、使用済空容器の回収ボックスを店頭を設置し、リサイクルしています。

【スライド4枚目】 6分17秒～6分36秒

こちらの写真が使用済化粧品容器の回収ボックスです。プログラムに御賛同いただいたお取引先様と提携して、店頭で告知、回収を実施しています。

【スライド5枚目】 6分37秒～7分41秒

こちらの写真（左側）が、使用済みプラスチック製ペンの回収ボックスです。

右側が繊維製品の回収ボックスです。ロフトでは衣料品の取扱いは多くないものの、繊維衣類品、繊維製品回収にも取り組んでおります。バッグは対象外ですが、自社で販売したアパレル商品以外にも回収しております。繊維製品については、これまでに4トンほどを回収し、提携業者でリユース・リサイクルしていただいております、資源循環に寄与しています。

【スライド3枚目】 7分42秒～10分28秒

その他、ロフトでは、お菓子等の食品の扱いがあり、これらは賞味期限切れ販売を防ぐため、ほとんどの食品は賞味期限が切れる1か月前に店頭から下げて処分になっていました。今まで、これらをそのまま廃棄していたところ、見切り販売を実施し、それでも残ったものは従業員に向けて販売して、なるべく食品ロスをなくすようにしています。

また、不定期ではありますが、フードドライブに取り組んでいます。従業員の自宅に余分にある賞味期限内の食品を持ち寄って、必要とする団体に活用いただいております。

その他、地域貢献、社会貢献の為に様々な取組をしております。

御静聴ありがとうございました。